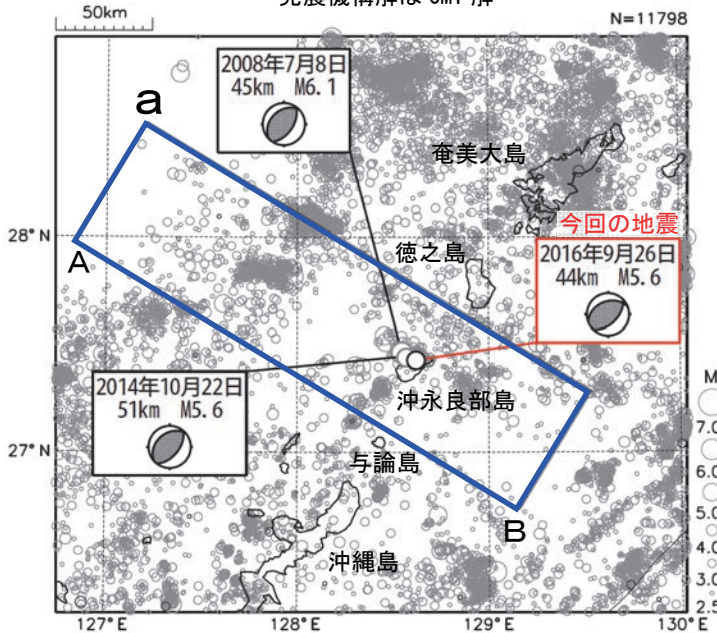


## 9 月 26 日 沖縄本島近海（沖永良部島付近）の地震

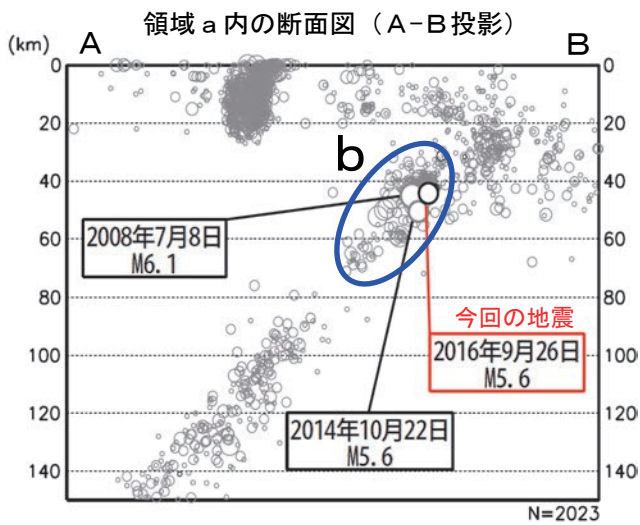
震央分布図  
 (1994 年 10 月 1 日～2016 年 9 月 30 日、  
 深さ 0～150km、 $M \geq 2.5$ )  
 2016 年 9 月の地震を濃く表示  
 発震機構解は CMT 解



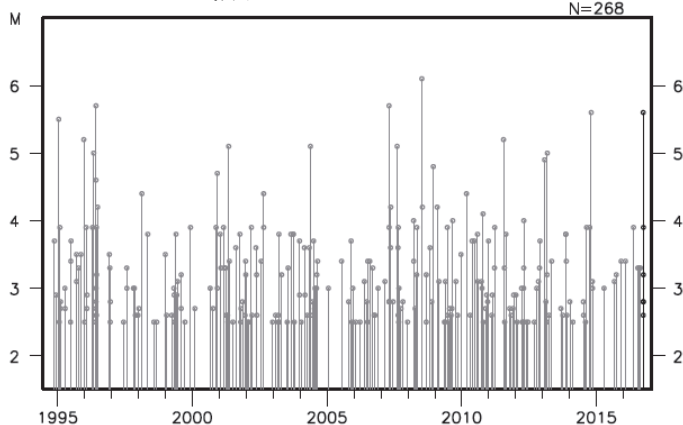
2016年9月26日14時19分に沖縄本島近海（沖永良部島付近）の深さ44kmで $M 5.6$ の地震（最大震度5弱）が発生した。この地震の発震機構（CMT解）は、北西—南東方向に圧力軸を持つ逆断層型で、フィリピン海プレートと陸のプレートの境界で発生した。

1994年10月以降の活動をみると、今回の地震の震源周辺（領域b）では、 $M 5.0$ 以上の地震がしばしば発生しており、最近では2014年10月22日に $M 5.6$ の地震（最大震度4）が発生している。

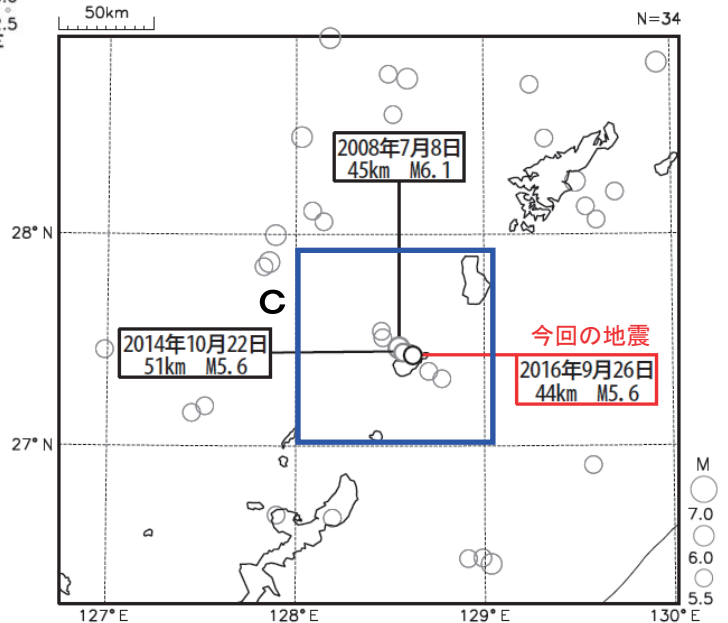
1973年1月以降の地震活動をみると、今回の地震の震央周辺（領域c）では、2008年7月8日に $M 6.1$ の地震（最大震度5弱）が発生し、鹿児島県与論町（与論島）のホテルの壁の一部破損や柱の石膏ボード破損の被害が生じた（総務省消防庁による）。



領域b内のM-T図



震央分布図  
 (1973 年 1 月 15 日～2016 年 9 月 30 日、  
 深さ 0～90km、 $M \geq 5.5$ )



領域c内のM-T図

